北海道佐呂間高等学校　令和４年度　学校経営　グランドデザイン

校訓

郷湖大地に学び自らの道を拓け

スクール・ミッション（本校の使命）

①地域の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成
②サロマ湖を擁する豊かな自然の中で、人とのつながりを大切に、夢の実現を目指して地道に努力する生徒の育成

学校教育目標

〇自主性を高め、創造的な知性を持つ人となる。
〇豊かな情操を持ち、礼儀正しい人となる。
〇勤労を尊び、奉仕を喜ぶ人となる。
〇生命の尊さを知り、健康でたくましい人となる。

地域

サロマ湖１００ｋｍマラソン、キムアネップ岬清掃、若佐小植樹、寿大学生徒派遣、小学生学習サポート、音届けコンサート、フォトコンテスト、シンデレラ夢まつり、インターンシップ、食文化体験学習、性教育講話、介護福祉体験、老人福祉施設訪問、町内ボランティア展開等、地域から学び、地域へ貢献するなど、豊かな人間性を培う体験的活動。

未来を切り拓く人 ← 確かな学力×社会人基礎力×豊かな人間性

教育課程編成及び実施に関する方針（教育の方針）

・確かな学力・豊かな人間性・健やかな心身の育成と、変化する社会に対応する力を養うため、次の教育を行います。
（１）主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業により、※1確かな学力を育みます。
※1①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③学びに向かう力
（２）探究的な教育活動によるキャリア教育を展開し、※2社会人基礎力を養成します。
※2①自ら挑戦する力、②最後までやり通す力、③他者と協働する力
（３）地域の教育資源を活用し、未来を担う多様で人間性豊かな人材を、地域と共に育成します。
（４）地域連携特例校のメリットを活かし、ＩＣＴを活用した遠隔授業や他校との合同学習の機会を充実させ、協働的な学びを推進します。
（５）きめ細やかで個別最適な学習指導により、生徒の良さや可能性を引き出し、希望進路の実現を目指します。

育成をめざす資質・能力に関する方針

幅広い知識、社会人基礎力を身に付け、自らの進路や社会の未来を切り拓く力と豊かな人間性を備えた人物の育成を目指します。

入学者の受入に関する方針

①本校の使命や教育方針に共感する生徒
②学びを通した人間力向上に意欲的な生徒
③ふるさとへの誇りと愛着を持つ生徒

指導上の重点事項

学習指導	（１）主体的・対話的で深い学びによる、学習指導及び学習評価の工夫・改善。 （２）課題解決能力を高める、各教科科目等の特質に応じた体験的活動の充実。 （３）生徒が意欲を高め、理解を深める、ＩＣＴを活用した学びの導入・定着。	進路指導	（１）総合的な探究の時間を要とする、キャリア教育を通した社会人基礎力の養成。 （２）地域や関係機関等と連携協働した、望ましい勤労観、職業観の育成。 （３）地域の期待に応える、選抜制の高い上級学校及び事業所等への進路実現。
生徒指導	（１）教師と生徒との信頼関係、生徒相互のよりよい人間関係を育む学級経営の充実。 （２）規律ある学校生活を通した、自立心や規範意識の向上、高い倫理観の育成。 （３）多様な価値観への理解と人間関係づくりを促す、生徒会活動・部活動の活性化。	健康安全指導	（１）ウィズコロナに即した運営体制による、安心安全で充実した教育環境の整備。 （２）特別な教育的支援が必要な生徒の理解と組織的な対応の推進。 （３）ＳＮＳの普及や成人年齢の引き下げ等、社会変化に対応した安全意識の向上。

※1確かな学力

①
知識・技能

②思考力・
判断力・
表現力

③
学びに
向かう力

※2社会人基礎力

（１）主体的に挑戦する力

①主体性	②企画力	③実行力

（２）最後までやり通す力

④課題発見力	⑤計画力	⑥創造力

（３）他者と協働する力

⑦規律性	⑧ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ力	⑨柔軟性